

「南会津新そばまつり」

10月8日、9日の二日間、第15回目を迎える南会津新そば祭りが行われました。会場には大勢の人が訪れ、新そばを味わいました。今年は、6つのそば店が出店しました。南会津町からは「田島御蔵入そばの会」「南郷そば工房竹林」「たていわ裁ちそばの会」の3店舗。下郷町からは「大川そば会」中通りからは、小野町を拠点とした「あぶくま高原そば」そして今年初めて茨城県から「いばらき蕎麦の会」が出店しました。そばの会の皆さんは1店舗20人近いチームで、朝早くからそばを打ち、店頭の大釜でゆで、そばを提供しました。お客様は「打ちたて茹でたて」のコシのあるそばを食べました。何度もチケットを購入し何食も食べたお客様もいたようです。そばは二日間で9000食以上販売したそうです。周りでは「しんごろう」などの郷土食や地酒を販売する店舗や、交流のある台東区や泉崎村、埼玉県伊那町からの出店もあり賑わいました。バイクで訪れたお客様も多く駐車場には多くのバイクが並んでいました。



早朝から夜まで蕎麦うち



南会津町防災訓練 南郷地域で

10月1日、南会津町防災訓練が行われました。訓練は南郷和泉田地区で行われ、消防関係者のほか、和泉田地区からはおよそ40人が参加しました。訓練は災害時における防災活動を円滑に行うために実施しています。震度6強を記録する大地震が発生。火災が発生しけが人が続出という想定で行われ、通報や災害対策本部設置の訓練から始まりました。地区民は集会センターに避難する避難訓練と消火器による消火訓練を行いました。赤十字奉仕団は特殊な袋に米を入れご飯を炊く炊き出し訓練を行いました。建物火災消火訓練は地元消防団が、建物からの救助訓練は広域消防隊員が行いました。



地域の皆さん



段ボールベッドづくり



建物からの救助

ながら見守りで地域を安全

10月11日から10月20日まで「令和5年度全国地域安全運動」が行われました。南会津警察署では運動に合わせ、出発式を行いました。スローガンは「みんなで作ろう安全の街」防犯指導隊や少年補導員などの関係者の皆さんが出席しました。警察署では「施錠の徹底やウォーキング」などでの「ながら見守り」をお願いしていました。地域の皆さん！これからも「ながら見守り」をお願いします。

田島保育園児の太鼓演奏が出発式を盛り上げました。



田島保育園児の太鼓

アルメニアの音楽と料理を体験

2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会にて南会津町がアルメニア共和国のホストタウン登録されたことで、これまで、アルメニア料理教室を開いたり選手へ応援メッセージを送るなど、ホストタウンとして交流してきました。

10月19日、祇園会館でアルメニアの音楽を聞きながら料理をいただく「アルメニアのタベ」が行われました。およそ25人が訪れました。アルメニアの楽器ドゥドゥクの演奏を聞きながら料理を味わいました。



東京 八芳園の創作料理



ドゥドゥクの演奏を聴く来場者

各学校で文化祭、学習発表会

荒海小学校では、創立150周年事業を地域の皆さんと実施してきました。10月21日6年生はこれまでの歴史を調べ、劇で150年を明治～令和と時代ごとに分けて発表しました。会場には保護者の他、各地区の区長さんも訪れ、150年の歴史を改めて振り返りました。



実行委員や区長さんも参加

田島中学校では伝統の「すずかけ祭」が行われました。10月20日は開会式、合唱コンクールが行われ御蔵入交流館に熱い熱い歌声が響きました。「NEXT STAGE」のテーマの通り次のステージへ進む活気あふれる文化祭でした。



上 開会式

下 閉会式